

## スタジオみらい逗子

法人（事業所）理念	子どもたちの喜びが社会も喜びに導く スタジオみらいは、子どもたちが遊びの中から新たな発見をすることで喜びを感じ、その喜びが保護者や地域の方々など、関わる全ての人たちの喜びへと繋がることを願っています。 「預かる」のではなく「育む」姿勢を大切にし、子ども一人ひとりの特性を対話や関わりから深く知り、物事への興味を引き出すまで十分に時間をかけます。一人ひとりのペースに合わせて、同じ目線で接することで、心を通わせたオーダーメイドの療育を提供します。			
支援方針	<ol style="list-style-type: none"> <li>子どもたちの色々な可能性（才能）を発見する。</li> <li>子どもたちの可能性を伸ばし、将来の選択肢を広げていく。</li> <li>「どうしたらできるか」を共に考え、チャレンジする心を育む。</li> <li>個性を活かしながら、社会の中で自立して生きていく力を養う。</li> </ol>			
営業時間	平日	10 時 0 分から 18 時 0 分まで	送迎実施の有無	あり（片道30分以内を想定しています。）
	学校休校日	9 時 30 分から 17 時 30 分まで		
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 基本的な生活習慣の確立：手洗い、うがい、着替え、片付けなど、日常生活に必要な動作を遊びの延長で楽しく習慣化します。</li> <li>● 体調管理と自己認知：自分の体の状態に気づき、休息の必要性や衣服の調整などを自分で意識できるようサポートします。</li> <li>● 食育とマナー：食事の楽しさを共有し、食具の使い方や挨拶などの基本的なマナーを身につけます。</li> </ul>		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ネイチャー療育（逗子モデル）：逗子海岸や近隣の公園など、豊かな自然環境を舞台に全身を動かします。砂浜での歩行や波の音、自然の感触を通じて、五感を刺激し、体力の向上と環境適応能力を養います。</li> <li>● スタジオ内リズム運動：音楽に合わせた運動や、サーキットトレーニングを通じて、自分の体をコントロールする感覚（固有受容覚・前庭覚）を整えます。</li> </ul>		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 個別療育プログラム：一人ひとりの興味関心に合わせたパズル、カード、知育玩具等を用い、集中力、推定力、記号理解などの認知機能を高めます。</li> <li>● ルールの理解：ゲームや集団活動を通じ、順番を守る、勝ち負けを受け入れるといった社会的なルールや行動のコントロールを学びます。</li> </ul>		
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 意思表示の支援：自分の気持ちや要望を、言葉や身振り、絵カード等を用いて相手に伝える練習を行います。</li> <li>● SST（ソーシャルスキルトレーニング）：具体的な場面を想定したロールプレイを通じ、適切な挨拶や頼み事の仕方など、対人関係を円滑にするスキルを育みます。</li> <li>● 読み聞かせと対話：絵本や紙芝居を通じ、言葉の語彙を増やし、他者の話を聞く姿勢を養います。</li> </ul>		
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ソーシャル療育：地域の催し物やイベントへの参加、近隣の商店での買い物体験などを通じ、公共の場でのマナーや社会との繋がりを体感します。</li> <li>● 協力活動：制作活動やグループゲームを通じ、友達と力を合わせる達成感を知り、他者を思いやる気持ちや自己肯定感を高めます。</li> </ul>		
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 密な情報共有：毎日の送迎時や連絡帳を通じて、その日の活動内容や「できた」の瞬間を丁寧にお伝えします。</li> <li>● 定期面談とカウンセリング：6か月に1回以上の面談を実施し、ご家庭での様子を伺いながら、お子さんの成長に合わせた支援方針を共に考えます。</li> <li>● 相談窓口の常設：SNSや電話等、保護者の方がいつでも気軽に相談できる体制を整え、心のケアをサポートします。</li> </ul>			
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 就学に向けた支援：近隣の逗子小学校や久木小学校などの教育機関と連携し、スムーズな就学に向けた情報共有や見学同行、個別支援計画の引き継ぎを行います。</li> <li>● 自立へのステップ：身の回りのことを自分で行い力を育み、就学後の新しい環境に無理なく適応できるよう、小集団での活動機会を段階的に増やしていきます。</li> </ul>			
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 逗子市内の関係機関との連携：逗子市子育て支援課や保健センター、近隣の相談支援事業所と密に連携し、地域全体でお子さんを支える体制を構築します。</li> <li>● 教育・保育施設との情報共有：お子さんが通う保育園や幼稚園、就学予定の逗子小学校・久木小学校等とのケース会議を実施し、施設間での支援の連続性を確保します。</li> <li>● 地域資源の活用（ネイチャー療育）：逗子海岸や市内の公園、地域ボランティアの方々と連携した活動を通じ、お子さんが地域社会の一員として多様な経験ができる機会を創出します。</li> <li>● インクルージョンの推進：地域公開イベントの実施や、近隣の児童館等との交流を通じ、障がいへの理解を広める啓発活動に取り組みます。</li> </ul>			
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 法定研修の徹底：虐待防止マニュアル、身体拘束防止未然防止指針に基づき、全スタッフを対象としたコンプライアンス研修を定期的実施します。</li> <li>● 5領域に特化した専門研修：2024年度報酬改定に準拠し、5領域（健康・生活、運動・感覚、認知・行動、言語・コミュニケーション、人間関係・社会性）をバランスよく支援に取り入れるための事例検討会を毎月開催します。</li> <li>● 安全管理・BCP研修：逗子の地理的特性を踏まえた災害避難訓練や、救急救命研修、BCP（業務継続計画）のシミュレーションを行い、お子さんの安全を第一に守るスキルを磨きます。</li> <li>● 外部研修への積極参加：神奈川県や逗子市が主催する専門研修、及び学会等への参加を推奨し、常に最新の療育エビデンスに基づいた支援を提供できるよう努めます。</li> </ul>			
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ネイチャー・アクティビティ（逗子ならではの）： <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏季：プール遊びや大人とマンツーマンの海水浴遊び</li> <li>・春秋：近隣公園へのハイキング、どんぐり拾いや自然工作</li> </ul> </li> <li>● クリエイティブ行事： <ul style="list-style-type: none"> <li>・工作（表現の喜び、自己肯定感の醸成）</li> <li>・ミニコンサートやリズム遊び、歌や映像に合わせてダンス遊び</li> </ul> </li> <li>● 季節の伝統行事： <ul style="list-style-type: none"> <li>・節分、ひな祭り、七夕、クリスマス会、お正月遊びなど</li> </ul> </li> </ul>			